



# 奉仕団たより

平成 30 年度第 6 号

1 月 28 日

編集 相原隆文

ホームページ <http://www.scn-net.ne.jp/~rc>

## 総会の開催です

総会を開催致します。皆さまの出席をお願い致します。同封しました用紙にて出席の有無等をお知らせ下さい。議決権はありませんがジュニアの参加も可能です。

相原委員長が3月をもって退団すること（理由は、たより第5号に掲載）に伴い、今後の奉仕団運営の方向性を話し合う団員懇談会を1月13日・19日に開催しました。

懇談会での団員の意見を踏まえて、現時点で役員会では、31年度の活動方針を次のとおりにしたいと考えています。

- 奉仕団活動は継続する。
- 31年度は、活動規模を縮小する。
- 市との協定や市の事業への参加は、今後見直す。
- 新たな奉仕団運営の体制を整えた上で、活動内容を再構築する。
- 役員の負担を軽減・分散し、役員を引き受けやすくする。

このことから、今回は返信はがきで、31・32年度に役員を引き受けることができそうな状況にある団員がどのくらいいるのかを回答してもらい、31年度以降の役員会の体制を検討することとしました。

**返信は 2月28日まで投函、次年度団費振り込みは 2月28日までです。**

4月14日（日） 10:00～ 平塚市中央公民館 3F大会議室

《以下は返信書式の書き方です》

※ 名前は公開します。公開して良いものは**黒色**でお書き下さい。

事務局のみへの情報は**青色**で記入をお願い致します。

1. 総会参加の有無をお知らせ下さい。欠席の方は委任状（返信ハガキ内にあります）に委任する**団員名をフルネームでお書き下さい**。但し、委任相手（総会に出席する方）には個人的に連絡を取り、承諾を得て下さい。「議長」・「委員長」というような役職名での委任は無効です。
2. 次年度、平塚市赤十字奉仕団員としてボランティア活動をする「継続」か、そうでない「退団」をお知らせ下さい。

「継続」の方は、以降の諸データを出来るだけ詳しくお書き下さい。また、同封の振込用紙にて**31年度団費 2000円を2月28日まで**にお願い致します。振り込み手数料、申し訳ありませんが個人負担でお願い致します。

「退団」の方は総会への出席は可能です。上項目1.の内容でお願い致します。

3. 氏名・住所・電話番号・FAX番号の記入をお願いします。FAXが家電と同じ番号の場合  
は同じ番号をお書き下さい。
4. メールアドレスの記入をお願いします。パソコン用アドレスと携帯電話用アドレスと間違え  
ないよう、また大文字・小文字などに注意して丁寧に記入下さい。同一アドレスの方はお手  
数でも両方に同じ記入をお願い致します。
5. ジュニア登録をお願い致します。ジュニアとは団員からみて4親等以内で高校生未満の方を  
言います。赤十字の将来を見据えて「赤十字の良き理解者」を増やすための、平塚市赤十字奉  
仕団独自のシステムです。  
団費は頂きません、“その団員と一緒に”の活動参加が条件になります。現在15名の登録があ  
り、それぞれの場面で活躍をしています。
6. 次年度役員（任期2年）について

6. 家庭や仕事など身の周りの状況を考えて、31・32年度に役員（委員長・副委員長・  
会計・書記・幹事）を引き受けることができるかどうか、回答をお願いします。

引き受けることができると回答した人が、必ずしも役員になるものではありません。ま  
た、引き受けることができると回答した人には、総会までの間に現役員から連絡する場合  
があります。

なお、引き受けることができると回答した人が極端に少なかった場合には、31年度以  
降の奉仕団活動の継続が困難になる可能性があります。

**【参考】**

平塚市赤十字奉仕団規約

第14条 役員の職務は、次のとおりとする。

- (1) 委員長は、団を代表し、役員会の運営をつかさどるとともに、団務を掌理する。
- (2) 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その団務を代行する。
- (3) 書記は、団の活動及び運営に係る文章の作成及び管理を行う。
- (4) 会計は、団の活動に係る金銭の出納を管理する。
- (5) 幹事は、必要な事項を分掌する。

※ 次年度継続有無・団費の振り込みが2月28日まででない場合は、「退団」扱いとさせていただきます。次年度に向けての書類作成にご協力下さい。

なお、総会での奉仕功労表彰予定者は次の皆さま（敬称略）です。総会への出席をお願い致します。欠席の場合は、ご自身で後日、日赤平塚市地区（平塚市役所福祉総務課）へ受け取ることに  
なります。

金色有功章（20年） 杉田ヒロ子  
銀色有功章（15年） 原田慶子・大谷 暢

## 2月・3月の活動案内です

活動には準備の合上、事前に参加の連絡をお願いするものがあります。団からの活動の案内を  
良くお確かめ下さい。

連絡方法は、はがき・奉仕団事務局へのメール・委員長携帯電話・委員長宅 FAX、いずれでも  
結構です。団員皆さまの、積極的な活動参加をお願いします。

## ★交流会について（再掲載）

湯河原町赤十字奉仕団との交流会です。内容はお互いに活動内容を紹介し、意見交換をします。また、終了後その場で懇親会を有志で開催します。

**2月20日（水） 13:30～15:30**

会場スペースの関係で最大5名の参加となります。

参加申し込みは**2月10日まで**にお願い致します。

会場は湯河原町城堀会館。湯河原駅徒歩5分です。湯河原の往復JR代は団が負担します。懇親会は自己負担になります。会場・集合方法などは、参加者に後日お伝え致します。



## ★健康生活支援講習について（再掲載）

30年度最後の活動になります。団員向け講習会です。ご家族をお誘い頂いても結構ですが、定員（20名）を超えた場合、参加の優先度が低くなりますのでご了承ください。

参加申し込みは資材の準備がありますので**3月10日まで**にお願いします。

**3月23日（土） 13:30～15:30** 平塚市中央公民館4F小ホール

健康生活支援短期講習『認知症について』

## 活動報告

団員懇談会（1月13日・19日）



たより6号は以上です